

|          |          |   |
|----------|----------|---|
| 提出<br>順番 | No.<br>6 | 令和 4 年 11 月 25 日<br>(午前)・午後 10 時 50 分受領 |
|----------|----------|---|

令和 4 年 11 月 25 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 藤原 孟 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

| 質 問 事 項                                     | 質 問 の 要 旨  |
|---|--|
| 忠類総合支所をネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）認定を受けられるよう建て替えを。 | <p>町は本庁舎・札内支所と自然エネルギーの活用を進めて建て替えてきた。残すところは忠類総合支所である。</p> <p>この建物は、昭和 51 年に完成した総面積 2,873 m<sup>2</sup>、鉄筋コンクリート造りの 2 階建ての規模であり、庁舎棟・大ホール棟・歯科診療所に分かれている。</p> <p>築 46 年が経過し、ゼロカーボンを目指す町としては、現状のまま利用すべきではないと考え、以下について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 建物は木造とすべき。直交集成板（CLT100%木材）を使用し、国産材で中高層建築可であり、耐震性・耐久性・耐火性に優れている。</li><li>2 熱エネルギーは化石燃料から地産エネルギー（町の 30%を占める森林から出る木質バイオマスや農作物残渣の混合ペレット燃料、家畜ふん尿バイオガス）の活用について。</li><li>3 太陽光発電（ペロブスカイト太陽電池）の活用。これは世界のエネルギー事情を大きく変えるといわれる次世代型太陽電池で発電させることについて伺う。</li><li>4 今年の 11 月 12 日東京五輪柔道金メダリスト、ウルフ・アロン氏が「体験イベント・みらいをつくる授業」に参加し、子どもたちとペロブスカイト太陽電池を使った工作に取り組んだ。高い発電効率を学び、普及が期待され</li></ol> |

ると語っている。理系に進む子どもが減っているので、科学に接する場面を作ってもらいたいがいかがか。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。